

串間市中学校再編意見交換会における質問・意見概要

| 期 日 | 平成 26 年 5 月 30 日（金） | 時 間 | 19：03 から 20：17 まで |
|-------|---|---|-------------------|
| 場 所 | 本城公民館（本城中学校区） | | |
| 出席者 | 保護者 5 名、教職員 11 名、地域住民 11 名、計 27 名 | | |
| 事 務 局 | 教育委員（教育長を含む。）4 名 学校政策課長、学校政策課長補佐、生涯学習課長補佐、施設係長、指導主事、教育総務係長 | | |
| No. | 質 問 | 教育委員会説明・回答 | |
| 1 | 現行で小学校の 1 校制ということはどうではないのか。小学校も同じ問題を抱えているかと思うが、今回中学校の再編をして、その後考えていくのか。それとも小学校の再編は視野に入れていないのか。 | 今回の学校再編の基本計画及び実施計画（素案）の素案では、中学校の再編を基本とし、小学校は学校再編の対象としないということで、教育委員会で確認している。 | |
| 2 | 説明会の資料として、どういう意見がでたのか、改修に係る費用などを資料としてきちんと示すべきではないか。 | 前回の説明会でいただいた意見要望等については市のホームページに掲載しており、今回は準備していない。改修にかかる費用については前回説明させていただいたので、今回は添付していない。 | |
| 3 | 高校は福島中学校の生徒はいらないと聞いたことがあるが。 | 平成 20 年度から小中高一貫教育に取り組んでおり、高校の校長先生自らが中学校に出向いて行って福島高校にきてくださいと動いていただいている。 | |
| 4 | 福島高校が無くなると聞かすが。 | 中学校再編基本計画及び実施計画（素案）の中の基本方針に、連携型の中高一貫校を目指していこうということで考えをもち、また福島高等学校を育てる市民の会の中でも存続する支援を行っている。絶対に無くしてはならない。 | |
| 5 | 対象となる子どもたちへのアンケートは行われるのか。 | 学校再編のアンケートは昨年 6 月に行っており、保護者中心でしたが、子どもたちとよく話して回答してほしいとお願いした。 | |
| 6 | 説明会を聞いた後に、もう一度アンケートをとって再確認したほうがいいのではないか。 | 例年、教育長と語る会を毎年 1 回程度開催させていただいて、意見を聞かせていただく機会を設けているので、ぜひ継続していきたいと思う。 | |

| | | |
|---|--|---|
| 7 | 再編に向けての部会のメンバーには どういう人がはいり、何人規模になる のか。 | 案として部会がそれぞれあり、制服とか決 めていくので、保護者が負担する部分につ いてはP T A関係者に入っていていただいて協 議して決めていきたい。スクールバスにつ いてもそれぞれ違ってくるので、地域住民、 保護者と協議していきたい。 |
|---|--|---|

| No. | 意 見 等 | |
|-----|---|--|
| 1 | 福島中学校に1校に統合するのではなく、段階的に5校を1校にできないのか。 地域の振興も念頭においてほしい。 | |
| 2 | 市のホームページを活用していると言っているが、どれくらいの人が見れるのか。 市広報紙を積極的に活用してほしいと伝えたが、活用すべきだ。 | |
| 3 | P T Aの出席が少ないので、もっと学校にも参加を呼び掛けて保護者にも出席ほ しい。 | |
| 4 | 小規模校の良さを感じているが、中学校に行った時に、専門教科の先生が専門外 であることは一人の親として不安であり、子どものことを考えると十分教育を受 けられる体制はほしいと思う。学校は子どもが主役だと思うので、子どもが力を 発揮できるような体制にしてほしい。 | |
| 5 | 子どもの意見も取るとベースにある意見が出てくると思う。その意見をくみ上げ ることによって中学校再編にプラスになる面があると思うが。 | |